

発想力を鍛える	履修年次	1	
	単位	2	
中西 真人	配当期	前	
	授業方法	演習 / 対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>本講義では、先に述べた通り「練習」を積み重ねることで発想力を鍛える。毎回テーマはありますが、受講生が主体的にアイデアを出すことが求められる。そして、受講生同士のアイデアを相互に比較することによって、新鮮な驚きや発想の楽しさを理解してほしいと考えている。創造性技法の解説もあるが、自分自身がどのような道筋で発想しているのかを振り返って、その方法を自らの発想法として今後の学業や社会に出てからも役立ててもらいたい。</p> <p>講義の基本的な進め方はグループ演習とし、テキスト・資料はその都度配付する。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の体験や所与の知識にとらわれず、豊かな発想ができる。</li> <li>・発想法の知識を実践で活用するための端緒が理解できる。</li> <li>・社会的な問題に目を向け、その解決に発想力を生かすことができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
評価は、授業出席の状況、授業外課題の提出状況と内容、小テストの内容、提出課題の内容で評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	発想とは何か	8	「空間(の使い方)」をテーマに発想演習を行う
2	発想法について	9	発想のための技法
3	実務で役立つ発想とは何かを考える	10	発想法を発想する
4	「目的(用途)」をテーマに発想演習を行う	11	ストーリーライティング
5	「人物(属性)」をテーマに発想演習を行う	12	発想と制約
6	「出来事(イベント)」をテーマに発想演習を行う	13	実務で役立つ発想とは何かを考える
7	「時間(の使い方)」をテーマに発想演習を行う	14	社会的問題と発想